



甲佐高だより

(4月号) 169号

発行日：平成31年4月25日

発行責任者：校長 本山 幸広

編集：総務部



4月8日(月)、まだ桜が残るうらかな午後、入学式が挙行されました。

体育館には、呼名に返事をするさわやかな新入生の声が響きました。本山校長からは、甲佐高校が安心して学べる場であることや、公営塾「あゆみ学舎」が紹介され、「いよいよ令和の時代が来ます。大きな花を咲かせるために頑張っていきましょう。」と語りかけました。甲佐町の奥名町長様からは「周りの人々への感謝と思いやりの心を持って、高校生活を実り多いものにしてほしい」と祝辞を頂きました。

皆さんの甲佐高校での日々が豊かなものになるように、職員一同頑張っています。一緒に2020年の創立100周年を盛り上げていきましょう！

ようこそ 甲佐高校へ



新入生代表宣誓



「一人一人が『夢・実現』をしっかりと胸に刻み、日々努力し続けます。甲佐高校の一員であることの自覚と誇りを持ち、これから三年間どのような困難にも負けることなく、一日一日を大切に、自分を向上させるために頑張ります。仲間と支え合い充実した高校生活を送ることを誓います。」

松岡 真香さん

(下益城城南中出身)



♪在校生による校歌紹介♪

「『誰かのために』という心を忘れずに」



学校長 本山 幸広

四月八日(月)、多くの御来賓、保護者の皆様方の御臨席のもと、平成最後となります入学式を挙行しました。新しい制服に身を包み、緊張した面持ちの新入生でしたが、入学式では一人一人が大きな声で返事をするなど大変頼もしい姿でした。

高校生活は、本当にあつという間に過ぎていきます。三年間気持ちをしっかりと持って一歩一歩前に進んでいってほしいと思います。自分を大切にして日々生活していくことはもちろんのこと、「誰かのために」という心を忘れずに、過ごしてほしいと思います。その気持ちが、自ずと感謝する心を芽生えさせ、人に感動を与える行動につながるはずです。

また、間違いがあったときも、直ぐに人のせいにして、自己満足するのではなく、自分に間違いがなかったか、まずは、自己を省みることからはじめてほしいと思います。その気持ちが、自ずと謙虚さ、人を大切にする心を更に芽生えさせ、信頼される人物への成長につながるはずです。

残りわずかとなった「平成」の時代を一日一日大切に過ごしながら、新しく訪れる「令和」の時代に期待を大いに寄せ、今年度も生徒、職員一同頑張っています。どうぞ、今年度もよろしく願っています。



1年生宿:白研修



ポジティブな方向に考えて自分の良い所をさらにのぼせるように努力していくことが大切!!



校長講話

4月16日・17日、国立阿蘇青少年交流の家で行われました。校長先生はじめ9名の先生方から高校生活を始めるにあたっての大切なお話をうかがったり、校歌の練習、集団行動の基本、ミニバレーやペタング等をして親睦を深め、25名の絆を強めました。1日目の夕方には2年ぶりに阿蘇山が噴火するという出来事もあり内容の変更はありましたが、この2日間は今後の学校生活にとって有意義な時間となりました。



みんなで仲良く食べるごはん、おいしいね^^

体育大会 準備中!

5月11日(土)に開催される令和初、そして創立100周年プレ体育大会にむけ、今年のマスコットは人文字で甲佐高の歴史を振り返ります! みなさまのご来校をお待ちしています☆



赤団団長 高田 一翔

(3年ビジネス情報科、御船中)

今年の赤団のテーマは、「紅我闘魂」です。私たちは赤団としてみんなで楽しんで最高の体育大会にしたいと思います。私は団長として自分ができることを精一杯やっていきたいと思います。

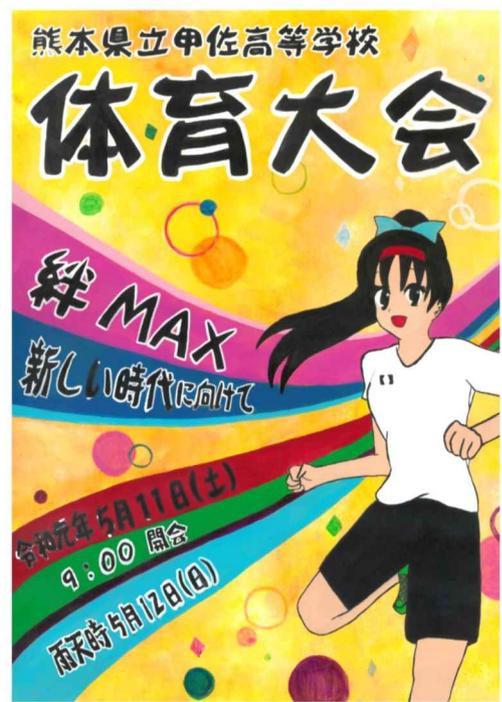


青団団長 平川 愛華

(3年普通科福祉教養コース、湖東中)

今回の体育大会では、「勝負関係なく、皆と楽しくする!」をモットーとして頑張ります。

いい思い出になるように、皆で協力しながら全力を尽くします。



体育大会ポスター

坂本 亜優

(3年ビジネス情報科、阿蘇西原中)

甲佐高校のホームページで学校の様子を随時更新しています!

今年度もすでに21件の記事を掲載し、現在のアクセス数は133,213です。(4月23日現在)

『甲佐高だより』、育友会広報誌『きんもくせい』、『校長室だより』も掲載していますので、ぜひごらんください♪

